

平成 28 年度 第 2 回文京区地域保健推進協議会 会議録

日時 平成 29 年 3 月 1 日 (水) 午後 2 時から
場所 文京シビックセンター16 階 庁議室

<会議次第>

I. 開会

II. 議題

- (1) 平成 29 年度保健衛生部予算の概要について 【資料第 1 号】
- (2) 平成 29 年度保健衛生部主要事業について
 - ① 胃がん検診における胃内視鏡検査の実施について 【資料第 2 号-①】
 - ② 精神障害者福祉手当の支給について 【資料第 2 号-②】
- (3) その他
平成 28 年度ぶんきょうハッピーベイビープロジェクトの実施状況について 【資料第 3 号】

III. 閉会

<地域保健推進協議会委員 (名簿順) >

出席者

高野 健人 会長、金 吉男 委員、佐藤 文彦 委員、三羽 敏夫 委員、川又 靖則 委員、橋本 初江 委員、柴藤 徳洋 委員、宇賀治 みや子 委員、坂庭 富士雄 委員、寺崎 利吉 委員、小野寺 加代子 委員、田中 ひとみ 委員、黒住 麻理子 委員、山下 美佐子 委員、濱崎 清 委員、尾崎 亘彦 委員、小山 榮 委員、三本木 千秋 委員、高柳 茂美 委員、西村 久子 委員

欠席者

須田 均 委員、鳶巣 賢一 委員、松尾 裕子 委員、川田 智之 委員、神馬 征峰 委員、谷川 武 委員、永井 昌美 委員

<事務局>

出席者

石原保健衛生部長、吉田生活衛生課長、渡邊健康推進課長、渡瀬予防対策課長、久保保健サービスセンター所長

欠席者

なし

<傍聴者>

なし

I 開会

開会・委員の出欠状況・配布資料確認・会長への進行依頼（議事省略）

II 議題：(1)平成 29 年度保健衛生部予算の概要について

吉田課長：(1)平成 29 年度保健衛生部予算の概要について【資料第 1 号】の説明（議事省略）

濱崎委員：災害時の医療救護活動で災害医療用テントについて、現在テントが無いのですか。

吉田課長：医療救護所のテントはあるので、緊急医療救護所用の災害医療用テントの購入です。

川又委員：医薬品は災害時の医療救護活動の予算に組み込まれているのですか。

吉田課長 はい。

II 議題：(2)平成 29 年度保健衛生部主要事業について

渡邊課長：①胃がん検診における胃内視鏡検査の実施について【資料第 2 号-①】の説明（議事省略）

渡瀬課長：②精神障害者福祉手当の支給について【資料第 2 号-②】の説明（議事省略）

小山委員：福祉手当の支給について、手帳 1 級の生活状態と、5,000 円を支給する趣旨を教えてください。

渡瀬課長：基本的に介護が必要な人が 1 級の定義に該当します。手当の額は、現在精神障害者の福祉手当を実施している区が今年度までで 4 区あり、手帳 1 級の方に約 4,000 円から 8,500 円を支給しています。1 級の方の地域定着を支援するため、今回新たに設けました。

柴藤委員：平成 31 年以降、40 歳から 49 歳の方は胃がん検診をやらないということでしょうか。

渡邊課長：国の指針において 50 歳以上と決められましたので、40 歳から 49 歳までの方は、平成 32 年以降対象外です。また、昨年の胃がん検診のデータによると、40～49 歳までで胃がんの疑いも含め、所見のあった方はいません。

II 議題：(3)その他

渡邊課長：(3)平成 28 年度ぶんきょうハッピーベイビープロジェクトの実施状況について【資料第 3 号】の説明（議事省略）

黒住委員：2 番の健康相談は 1 年間でこの数字ですか。周知はどのように行っていますか。

渡邊課長：4 月から 12 月の 8 ヶ月です。周知は区報とホームページです。

黒住委員：育児等の世代間ギャップを解消するため、冊子 PAPA&MAMA START BOOK の祖父母版というのを考えていただけたらと思います。

渡邊課長：アイデアとして頂いて、何らか考えたいと思います。

久保所長：保健サービスセンター事業に、初孫講座があり、育児の世代間ギャップ等をテーマに挙げていますので、そちらの PR もしていきたいと思います。

高野会長：リニューアル時に離乳食や、育児用品等の項目を冊子に入れることも検討して頂ければと思います。

坂庭委員：この冊子の配布方法は怎么样了か。

渡邊課長：幼児保育課や保健所の窓口に置いています。

西村委員：区で結婚に結びつくような事業は行っていないのでしょうか。

渡邊課長：文京区で結婚を目的とした事業は行っておりません。

尾崎委員：予防接種事業について、例えば予防接種スケジュール管理モバイルサービス等を冊子に組み込めば、効果的に事業を行うことができるのではないのでしょうか。

渡瀬課長：接種時期の通知等ができる体制をとるため、ワクチンナビというものに登録してもらっています。予防接種に関しては種類や回数が増えているので、モバイル等を利用し今後とも活用の周知を進めていきます。

渡邊課長：定期予防接種関係は、母子手帳や母子バッグ等で周知しています。ただ今回この冊子には、予防接種についても情報を入れても良かったと思っています。

高野会長：ハッピーベビー健康相談の件数が少ないという話がありましたが、何か良い周知方法はありますでしょうか。

黒住委員：区のホームページ以外にも、お母さんたちが気軽に使えるツールで紹介したほうが、目に止まると思います。

Ⅲ閉会

高野会長：活発な御意見どうもありがとうございました。

吉田課長：これもちまして本日は閉会とさせていただきます。どうもありがとうございました。